



ホット情報公開。
2次元コード対応ケータイ
で読み取れます!

様々な用途に適用! シュリンクラベル情報

シュリンクラベルは、加熱する事で接着剤を必要とせず、自己の収縮力で商品の形状そのままの包装を行う方法です。PETボトルやガラスビンに多く使用され、一般的なシュリンクラベルですが、小ロット、低価格なシュリンクラベルの良さを改めてご紹介致します。

シュリンクラベルの特徴

1.形状にピッタリフィット!

商品の美しさがダイレクトに伝えられます。

2.環境に配慮

OPS・PETのフィルム素材を使用すれば、ダイオキシンなどの公害物質がありません。

3.商品のバージン性

商品を保護するとともに、ラベル表示面積が拡大され、商品の訴求力を高める効果があります。

4.小ロットに対応!

500mm幅以下なら凸印刷で
1,000mからご注文頂けます。

形態用途例



ボディラベル

容器胴体部に密着させます。
凹凸や変型の容器にも可能。
紙ラベルでは表現できないクリア性。



スリーブラベル

キャップと容器を一体化させます。バージン性に優れています。



キャップシール

キャップと容器を一体化させ、
バージン性に優れています。
プレフォーム成型の加工も
可能です。



Rシール

容器全体を包み、密閉性・
清潔性をもたせます。



鍋用ふたシュリンク

鍋のふた用として、
密閉性をもたせます。

良品づくりのポイント (PETボトルシュリンクの場合)

お悩みその1

OPSの素材を使用しているんだけど、熱を持ってしまって、完成品がくっついてしまう恐れがあるって話だけど大丈夫かな～。

OPS材質



answer

耐熱用コーティングをおすすめします。

お悩みその2

うちは熱風トンネルしか持っていないんだけど、シワなど心配ないかな?



answer

低温・低速でお試ください。
仕上がりが良好ですよ。

お悩みその3

従来品をホット飲料として売り出したいのだけど…。

冬期限定
ホットはじめました。



answer

おまかせください。
ホット飲料向けシュリンクも扱っております。いつでもご相談願います。

